

2024 年度

兵庫医科大学大学院
(神戸キャンパス)

学生募集要項

I 期・II 期入試

修士
課程

看護学研究科



兵庫医科大学

建学の精神

学校法人兵庫医科大学は、
次の三つの大きな礎石を「建学の精神」としている。

社会の福祉への奉仕
人間への深い愛
人間への幅の広い科学的理解

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施) ②合格発表 ③入学手続および、これらに付随する業務以外には使用しません。

その他、個人情報保護に関する法規に基づき、可能な限り厳重なセキュリティー対策を施します。

問い合わせ先 兵庫医科大学（神戸キャンパス） 神戸教学課 大学院係

〒650-8530 神戸市中央区港島1丁目3番地6

TEL (078) 304-3014 (直通)

E-mail : daigakuin@ml.hyo-med.ac.jp

目次

兵庫医科大学大学院(神戸キャンパス) 入学試験概要	1
--	---

看護学研究科	5
---------------------	---

アドミッションポリシー・募集人員・出願資格・日程・各種書類の提出先・

出願手続き・試験日・試験会場・選抜方法・入学資格審査申請・

身体的に支障または障がい有する者の出願・試験当日の注意事項・

合格者発表・入学手続き等

看護学研究科概要	10
----------------	----

担当教員の連絡先	12
----------------	----

授業科目一覧	13
--------------	----

試験会場アクセス	14
-----------------------	----

出願書類一式 (本学ホームページよりダウンロードの上、両面印刷にてご使用ください)

兵庫医科大学ホーム>学部・大学院>大学院>入学案内(大学院)>大学院入学試験 募集要項

<https://www.hyo-med.ac.jp/faculty/graduate/admission/requirements/>

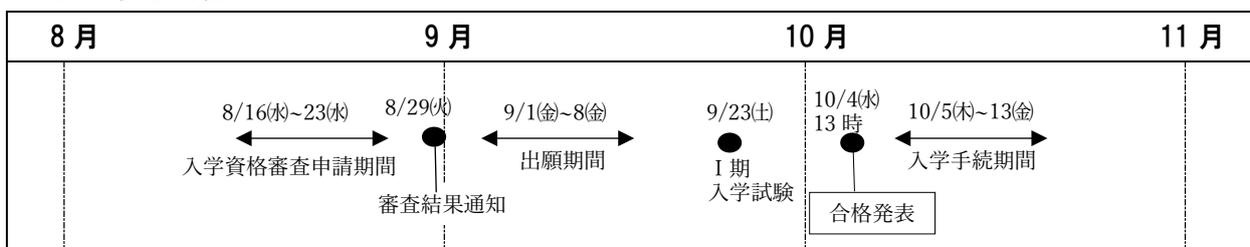


兵庫医科大学大学院(看護学研究科)入学試験概要

I 期

I 期入学試験 募集人員 8 名

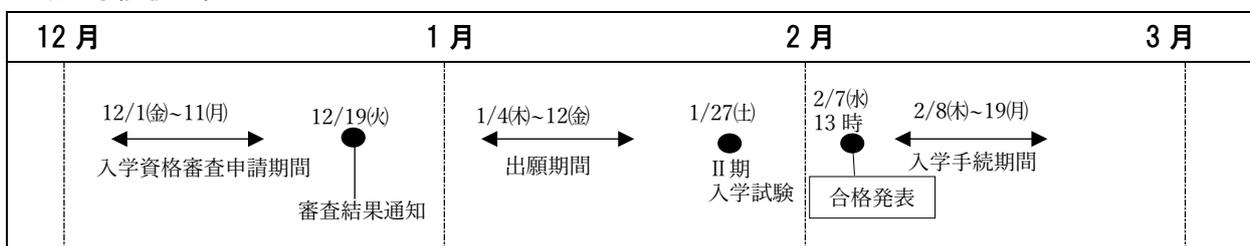
I 期入学試験日程



II 期

II 期入学試験 募集人員 若干名

II 期入学試験日程



事情により入試日程に変更が生じる場合は、ホームページ上でお知らせします。

看護学研究科（Ⅰ期・Ⅱ期）

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

生命と人権を尊重し、医療・保健・福祉および社会の変動に対応し、創造的かつ科学的に看護が実践できる能力をもち、人々の健康と quality of life の向上および看護学の発展に寄与できる高度専門職業人、研究者、教育者、管理者を育成します。本研究科では、以下のような人材を求めます。

1. 主体的に学び、目標に向かって邁進できる人。
2. 看護専門職者として高度看護実践・看護学の発展に貢献する意欲を有する人。
3. 志望する専門分野に必要な基礎的知識と技術を有する人。
4. 国際的視野に立ち、柔軟な発想ならびに論理的思考で課題を探究する姿勢を有する人。
5. 倫理的な感受性と想像力をもって行動できる人。

入試との連関

1. 専門科目：志望する分野の専門的知識と専門分野の動向と現状の理解と課題を明確にできる能力を判定する。
2. 外国語：最新の知見を各種論文から読み取るための能力を判定する。
3. 面接：志望動機、学修準備状況、自主性、学習意欲、心構えを判定する。

募集人員

Ⅰ期	8名
Ⅱ期	若干名

出願資格

次の①を満たし、②以下のいずれかに該当する者

- ①看護師・保健師・助産師の免許のいずれかを有する者（入学日前月の末までに免許取得見込みである者を含む）
- ②大学を卒業した者（入学日前月の末までに卒業見込みである者を含む）
- ③大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者（入学日前月の末までに学位授与見込みである者を含む）
- ④外国において学校教育における16年の課程を修了した者（入学日前月の末までに修了見込みである者を含む）
- ⑤文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した者（入学日前月の末までに修了見込みである者を含む）
- ⑥文部科学大臣の指定した者
- ⑦研究科において、個別の入学資格審査により、第2号に定める者と同等以上の学力があると認められた者で、入学日前月の末までに22歳に達した者

日程

	Ⅰ期	Ⅱ期
試験日	2023年9月23日（土） （予備日24日（日））※2	2024年1月27日（土）
出願期間	2023年9月1日（金）～9月8日（金）	2024年1月4日（木）～1月12日（金）
入学資格審査 申請期間 ※1	2023年8月16日（水）～8月23日（水）	2023年12月1日（金）～12月11日（月）
合格者発表	2023年10月4日（水） 13時	2024年2月7日（水） 13時
入学手続き期間	2023年10月5日（木）～10月13日（金）	2024年2月8日（木）～2月19日（月）

※1 出願資格⑦により出願を希望する者は、事前に入学資格審査を受ける必要があります。ただし、本学（旧兵庫医療大学を含む）の職業実践力育成プログラム（BP）の地域在宅看護実践力育成プログラムを修了した者については、あらかじめ出願資格があるものと認め、個別の入学資格審査の手続きは不要とします。

※2 Ⅰ期のみ、台風等の警報・自然災害により試験を実施できない場合は、翌日の日曜日に実施します。

各種書類の提出先

〒650-8530

神戸市中央区港島1丁目3番地6

兵庫医科大学（神戸キャンパス） 神戸教学課 大学院係宛

出願手続き

1 出願期間

I期	2023年9月1日（金）～9月8日（金）【必着】
II期	2024年1月4日（木）～1月12日（金）【必着】

出願期間内に必着するように、郵送または持参してください。

持参の場合には受付時間は土日祝日を除く平日9:00～17:00とします。

2 出願書類等

必 要 書 類		摘 要
①	入学願書	本研究科所定の用紙（様式1）
②	志望理由書	本研究科所定の用紙（様式2）
③	受験票・名票・ 「振込証明書(大学提出用)」 貼付票	本学所定の用紙（共通出願書類） 上半身、脱帽、正面、3ヵ月以内に撮影した写真を所定の欄に貼り付けたもの。
		入学検定料30,000円を払込んでください。（出願期間の2週間前よりお振込いただけます。） 「振込証明書(大学提出用)」あるいはATM利用明細を貼付票に貼り付けてください。インターネットバンキング利用の場合、振込明細を印刷し、出願書類に同封してください。
④	返信用宛名ラベル用紙	本学所定の用紙3通分に郵便番号、住所、氏名を記入したもの。 入学試験合格者に対して、入学手続き書類等を送付するために使用します。
⑤	受験票返送用封筒	受験票送付の際に使用します。 定型封筒(長形3号)に郵便切手344円(速達料金)を貼り、受験票を確実に受け取れる郵便番号・住所・氏名を記入してください。
⑥	成績証明書	最終出身学校の学校長が作成し、*厳封したもので発行日から6ヵ月以内のもの。本学卒業見込者は不要です。
⑦	卒業、修了（見込）証明書	最終出身学校の学校長が作成し、*厳封したもので発行日から6ヵ月以内のもの。本学卒業見込者は不要です。
⑧	学士の学位証明書	学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出すること。
⑨	出願資格認定書の写し	入学資格審査を経て出願する者のみ提出すること。
⑩	免許証の写し	看護師、保健師、助産師のいずれかの中から取得しているもの。
⑪	長期履修申請書	教員に事前相談して申請許可を得た者のみ提出すること。
⑫	BP履修証明書の写し	本学（旧兵庫医療大学を含む）の職業実践力育成プログラム（BP）を修了した者のみ提出すること。

※証明書の厳封について 偽造・複写防止用紙の場合は厳封不要。

3 出願方法

出願書類をとりまとめ、角2の封筒により「書留速達郵便」で送付してください。

「封筒貼付用宛先用紙」（本学所定の用紙）に必要事項を記入の上、封筒の表に貼り付けてください。

4 受験希望分野の担当教員との事前相談

出願者は受験希望分野の担当教員と事前に必ず連絡をとり、修士課程において行いたい内容について相談してください。

その場合、神戸教学課 大学院係（電話 078-304-3014）まで連絡するか、あるいはメールにて教員と直接連絡をとってください。担当教員のメールアドレスは 12 ページを参照してください。

長期履修制度については担当教員に相談の上、「長期履修申請書」（本学所定の用紙）を出願書類に同封してください。

5 出願上の留意事項

- ・出願書類が不備な場合には、受理しません。
- ・出願書類に虚偽のあった場合には、入学後であっても入学を取り消す場合があります。
- ・いったん提出された書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・書類が受理されたときは、受験票を速達郵便で送付します。
- ・受験票を受け取ったら、ご自身のものであるか必ず確認してください。
- ・試験日の 2 日前になっても受験票が届かない場合は、神戸教学課 大学院係（078-304-3014）に電話をして指示を受けてください。

試験日

I 期	2023 年 9 月 23 日（土）（予備日 24 日（日））※
II 期	2024 年 1 月 27 日（土）

※ I 期のみ、台風等の警報・自然災害により試験を実施できない場合は、翌日の日曜日に実施します。
当該日程での試験中止および予備日を適用する場合は、9 月 22 日（金）15 時までに本学ホームページにて通知します。

試験会場

本学（神戸キャンパス）（巻末参照）

選抜方法

試験科目	試験時間
外国語(英語)	10:00～11:00 (60 分)
専門科目	11:30～12:30 (60 分)
面接	13:20～

注) 外国語(英語)の試験には、英語の辞書（ただし、電子辞書を除く）1 冊の持ち込みを認めます。

入学資格審査申請

出願資格⑦により出願を希望する者は、出願前に審査が必要なので、次の必要書類を取り揃えて、提出してください。ただし、本学（旧 兵庫医療大学を含む）の職業実践力育成プログラム（BP）の地域在宅看護実践力育成プログラムを修了した者については、あらかじめ出願資格があるものと認め、個別の入学資格審査の手続きは不要とします。

(1) 必要書類

	必要書類	摘要
①	入学資格審査申請書	本研究科所定の用紙（様式 3）
②	免許証の写し	看護師、保健師、助産師のいずれかの中から取得しているもの
③	出願資格認定審査結果通知用封筒	定型封筒（長形 3 号）に郵便切手 779 円（書留速達料金）を貼り、郵便番号、住所、氏名を明記したもの。

(2) 受付期間

I 期	2023年8月16日(水)～8月23日(水)【必着】
II 期	2023年12月1日(金)～12月11日(月)【必着】

申請期間内に必着するように、郵送または持参してください。郵送の場合には、封筒の表に「入学資格審査申請書在中」と朱書きし、必ず書留速達郵便としてください。

持参の場合には、受付時間は土日祝日を除く平日9:00～17:00とします。

(3) 認定結果の通知

審査の結果は、下記の日程までに申請者宛に通知します。

I 期	2023年8月29日(火)
II 期	2023年12月19日(火)

身体的に支障または障がいをもつ者の出願

身体的に支障または障がいをもつ入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を希望する者は、原則として、各試験の1か月前までに神戸教学課 大学院係(078-304-3014)へご相談ください。なお、専門医の診断書等障がいの程度を示す書類を送付していただく場合があります。

試験当日の注意事項

- ・試験当日は試験開始15分前(9時45分)までに必ず入室してください。試験開始後30分以上の遅刻は認めません。
- ・受験票を忘れた場合は、受験室に入室する前に受付に申し出て、「仮受験票」の発行手続きをしてください。
- ・受験室内では試験監督者の指示に従ってください。また、不正行為とみなされる態度があった場合は、退室を命じ、全科目を無効とします。
- ・試験時間の途中で退出することはできません。
- ・筆記用具は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルでも可)とプラスチック消しゴムに限ります。
- ・下敷・定規・コンパス・計算機(電卓など)、および計算・辞書機能などの付いた時計の使用は認めません。
- ・携帯電話や音の出る機器は、受験室に入る前に必ずアラーム設定を解除のうえすべて電源を切り、カバンに収納してください。携帯電話を時計代わりにすることは認めません。
- ・原則として「ウェアラブル端末」を試験会場へ持ち込まないようにしてください。試験当日、誤ってウェアラブル端末を持ち込んだ場合は試験開始前に試験監督に申し出てください。申し出がなく以後に所持していることが判明した場合、不正行為として取り扱う場合があります。
- ・試験会場周辺道路は、全面駐車禁止のため公共の交通機関を利用してください。

合格者発表

I 期	2023年10月4日(水) 13時
II 期	2024年2月7日(水) 13時

- ・本学ホームページ上(<https://www.hyo-med.ac.jp/>)に合格者受験番号を掲示します。
- ・学内掲示は行いません。
- ・合格者へは、合格通知書および入学手続き書類を**書留速達郵便**で送付します。
- ・不合格の通知は送付しません。
- ・電話・郵便等による合否の問い合わせには応じません。

入学手続き等

1 入学手続き期間

I 期	2023年10月5日(木)～10月13日(金)【必着】
II 期	2024年2月8日(木)～2月19日(月)【必着】

2 手続き方法

入学金および授業料(前期分)を、所定の振込用紙で振り込み、入学手続き書類を書留速達郵便で下記あてに送付してください。全ての入学手続きを完了した者には入学許可書を送付します。

3 納付金

- (1) 入 学 金 100,000 円
- (2) 授 業 料 200,000 円 (前期分)
- (3) 教育充実費 50,000 円 (前期分)

※上記金額以外に学外実習に関する費用を個別に徴収する場合があります。

※本学(旧 兵庫医療大学を含む)出身者および、学校法人兵庫医科大学の教職員として通算5年以上の勤務実績のある者については、入学金を免除します。

※後期分の授業料200,000円および教育充実費50,000円は、本学所定の振込用紙により、入学した年の10月以降に納付して頂くことになります。

※長期履修制度利用者は、個別に履修年限に応じた金額を通知します。

4 提出書類等

入学手続きに必要な書類やその他詳細については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

なお、社会人として病院等に在職したまま就学しようとする者は、所属長の「就学承諾書」(様式自由)の提出が必要となります。

※上記の期限までに入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

5 入学辞退をする場合

入学手続を完了した者で入学を辞退する場合、2024年3月29日(金)午後5時までに本学所定の入学辞退届および入学許可書を添えて提出した者は、入学金を除いた学納金の返還を請求することができます。ただし、一旦提出された入学手続書類は返還しません。上記期限以降に辞退した場合、入学手続書類および納付金は一切返還しません。

6 既修得単位認定について

研究科に入学する前の大学院における既修得単位(科目等履修生等として修得した単位を含む。)は下記のとおり定めており、入学前に申請頂きます。(本学(旧 兵庫医療大学を含む)の職業実践力育成プログラム(BP)の地域在宅看護実践力育成プログラムで修得した一部大学院科目の単位も含まれます。)

- ・単位の認定は、既修得の単位の授業科目を本学大学院開講科目に読み替えることによって行う。
- ・認定する単位数は、15単位を超えないものとする。
- ・申請時から遡って4年以内に修得した授業科目を対象とする。

教育目的

本学大学院看護学研究科は、建学の精神に則り、真に人々にとって必要とされる看護学の専門的知識・技術を修得し、看護実践能力を強化して、社会の求めに応じて役割・機能を果たすことのできる看護専門職者を育成します。看護学研究科のモットーは、大学院生と教員・指導者とが学修の目標を共有し、一体となって学修を促進し、常に相互交流を通して互いに成長することを目指しています。

教育課程

看護学研究科では、看護学基礎研究領域と看護学課題研究・高度実践領域（CNS）の2つの柱で構成されています。看護学基礎研究領域では4分野13特定分野から構成され、看護学課題研究・高度実践領域では、1分野2特定分野から構成されています。

修士課程 共通科目	選択科目 医療統計学特論、医療倫理学特論、先進医療支援特論
看護学 共通科目	選択科目 看護教育論、看護倫理、看護理論、看護管理論、看護政策論、コンサルテーション論、看護研究、看護研究演習、システマティックレビュー、アドバンスト・フィジカルアセスメント、臨床薬理学・薬物治療特論、疾病・病態特論
看護学 基礎 研究 支援 領域 分野	<p>基礎看護学：①看護の方向性を導く看護理論、看護実践の基盤を支える倫理観と人間相互関係、および科学的根拠（生理学的検証）に基づいた看護技術の検証、②看護の専門性に基づく技術に関する研究（皮膚排泄ケア・感染制御）など、看護実践を踏まえた基礎的研究能力を修得します。</p> <p>看護教育学：看護教育を基礎教育、卒後教育、継続教育という視点からとらえ、看護教育に関する諸理論と概念の理解を基に、その本質を探究し、課題を見極めていきます。看護ケアの質を高めるために必要な看護職への教育的働きかけ、教育環境づくり、教育方法の有効性等に関する知識と技術を追求し、看護教育における基礎的研究能力を修得します。</p> <p>看護開発科学：看護実践と研究のギャップを埋めるEBHC（Evidence-based health care）について深く学ぶ分野です。EBHCの基礎となる様々なSystematic Review研究の演習では、自分の研究テーマに関連した文献を系統的に探求し、日本国外での研究報告、英語文献にも積極的に触れていきます。さらに、院生の看護実践の場におけるエビデンス実装演習を通して、研究と実践の橋渡しに求められる方法論とEBHCを実現するためのリーダーシップを学んでいきます。 現場をエビデンスで改善していけるリーダーや、ガイドライン作成などで求められるエビデンス研究の専門家の育成を目指します。</p>
	<p>急性看護学：クリティカルな状況にある患者・家族の健康問題や倫理問題を探求します。患者の生命の維持・回復、苦痛の緩和、セルフケア能力の回復、QOLの向上を目的とした看護援助技法、家族への支援などを含む専門的な看護を提供できる看護実践能力を育成します。また、クリティカルな状況にある患者・家族への新しい看護援助技法の構築、あるいは看護の質向上に貢献できる知見を見いだすための研究能力を育成します。</p> <p>がん看護学：がんとともに生きるサバイバーとその家族が最適な健康状態を維持するための課題を見極め、それを解決するための看護実践や保健医療福祉のあり方、チームでの看護の役割を科学的に探究します。 がん看護の基盤となる概念・理論に関する知識や諸研究、がんの病態・診断・治療に関する最新の知見を学修します。また、臨床現場の課題や疑問に関するディスカッションやフィールドワークから、がん看護領域における研究テーマを絞りこみ、自らの力で看護研究を実践する力を養います。</p>
	<p>慢性看護学：慢性病とともに生きる人とその家族が最適な健康状態を維持するための課題を見極め、それを解決するための看護実践や保健医療福祉のあり方を科学的に探究します。 慢性看護の基盤となる概念・理論に関する知識や諸研究の学修、臨床現場の課題や疑問に関するディスカッションやフィールドワークから、研究テーマを絞りこみ、自らの力で看護研究を実践する力を養います。</p>

看護学 研究 専 門 科 目	看護学 基礎 研究	療養支援看護学分野	精神看護学 ：精神障がい者は精神疾患と疾患に起因する生活障害を抱え、精神障がい者に対する支援では、入院患者への療養支援から地域社会における生活支援までも含む幅広い専門的支援が求められています。そこでセルフケア理論に基づく包括的アセスメント、教育的介入方法等に関する幅広い知識を身につけ、精神看護学分野の専門家として精神障がい者自身の社会復帰過程への主体的参加を促進する支援において有用な実践能力を育成します。		
		看護学 基礎 研究	家族支援看護学分野	小児看護学 ：子どもとその家族を取り巻いている社会状況や生活を理解し、子どもが示す健康状態から起因する心身の反応をアセスメントする方法を探究します。あわせて慢性疾患などの健康障害を持つ子ども、親、きょうだいがか包している健康問題や課題、あるいは不適切な親子関係や現在の子育てにおける課題を解決するための看護支援について実証的な研究を行います。	
			看護学 基礎 研究	母性看護学 ：女性のライフサイクル各期を中心にした健康支援について、疾病中心の医療と看護の観点に留まらず、文化的、歴史的、社会的背景も勘案した健康課題を探究します。また、女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツを根幹に据えて、ヘルスプロモーションや Well-being 等の様々な視点から看護介入モデルを学修し、実践的な研究も行います。	
		看護学 専 門 科 目	生活 支援 看護 学 分 野	助産学	助産学 ：出産を取り巻く環境の歴史の変遷を概観し、女性のもつ生殖の性とジェンダーについての理解を深めると共に、出産の医学的管理を誘引した諸政策についても探究します。そして女性の多様な性のあり方と価値観を理解し、様々な女性と家族の健康に関する諸問題について、Evidence-Based Health Care (EBHC) を用いた解決方法の基礎的能力を育成します。また国際的な視点を基に、助産学領域の世界的な研究の流れも学修し、実践的な研究を行います。
				生活 支援 看護 学 分 野	老年看護学 ：加齢の変化や疾患・障がいをもつ生活者として高齢者をとらえ、高齢者の健康問題や高齢者をとりまくケアシステムのあり方、倫理的問題についてアセスメントし、高齢者が健康的な生活を維持できるよう、老年看護に必要な概念や理論、健康生活評価方法等を修得し、高度な専門的援助を実践し、また看護方法の研究・開発を行う能力を備えた人材を育成します。
		看護学 専 門 科 目	生活 支援 看護 学 分 野	地域看護学	地域看護学 ：地域社会の個人、家族、集団、コミュニティ、組織を対象に、顕在・潜在している健康課題の解決のための支援について探究します。 また、地域で生活する人々を対象とした地域看護支援技術の開発と評価方法について実践的な研究を行います。
	在宅看護学			在宅看護学 ：在宅看護の基盤となる制度や理論および概念・看護モデルなどを学修します。その上で、在宅療養者および介護家族の健康生活の向上、在宅看護実践の質的改善、介護家族への支援方略、在宅ケアシステムの構築など、在宅看護の知識体系の発展に寄与する知見を探究します。在宅看護領域における臨床疑問や研究課題を明確化し、科学的プロセスを踏まえて研究していく能力を育成します。	
	看護学 専 門 科 目	看護学 専 門 科 目	急性・重症患者看護専門看護師分野	急性・重症患者看護専門看護師分野 ：クリティカルな状況にあり複雑で解決困難な看護問題を持つ個人・家族や集団を対象に、先進医療に対応した高度な看護実践を行うための看護介入方法を理論的かつ実践的に探究する分野です。特に、クリティカルな状況にある人間を総合的にとらえるケアとケアの融合による高度な知識・技術、個人・家族を中心とした治療環境を総合的に管理するために必要な知識を学修するとともに、専門看護師として役割を果たすための実践能力を養います。	
			がん看護専門看護師分野	がん看護専門看護師分野 ：がんとともに生きるサバイバーとその家族が最適な健康状態を維持するための課題を見極め、それを解決するための看護実践や保健医療福祉のあり方、チームでの看護の役割を科学的に探究します。 がん看護の基盤となる概念・理論に関する知識や諸研究、がんの病態・診断・治療に関する最新の知見を学修します。がん看護専門看護師の役割（実践、相談、調整、倫理調整、教育）に関する学習と実習を通して、水準の高い看護ケアを効率よく提供するための卓越した技術と問題解決能力を修得します。また、臨床現場の課題や疑問に関するディスカッションやフィールドワークから、がん看護領域の実践現場に活用できる研究能力を養います。	

担当教員の連絡先

事前相談はまず下記の担当教員にアポイントを取った上で実施してください。

	看護学 基礎研究領域	看護学課題研究・ 高度実践領域 (CNS)	担当教員	連絡先
分野	特定分野	特定分野		
基盤看護学	基礎看護学		土田 敏恵 鈴木 みゆき 井上 正隆 荻野 待子 三谷 理恵	tsuchida@hyo-med.ac.jp mioka@hyo-med.ac.jp
	看護教育学		土田 敏恵	tsuchida@hyo-med.ac.jp
	看護開発科学		今野 理恵	ri-konno@hyo-med.ac.jp
療養支援看護学	急性看護学	急性・重症患者看護	森 一恵 笹川 寿美	kz-mori@hyo-med.ac.jp shisami@hyo-med.ac.jp
	がん看護学	がん看護	府川 晃子	fukawa@hyo-med.ac.jp
	慢性看護学		神崎 初美 井上 満代	kanzaki@hyo-med.ac.jp
	精神看護学		藤本 浩一 石田 絵美子	hr-fujimoto@hyo-med.ac.jp
家族支援看護学	小児看護学		石原 あや 藤井 加那子	a-ishihara@hyo-med.ac.jp
	母性看護学		西村 明子 川内 恵美子	nisimura@hyo-med.ac.jp
	助産学		田村 康子 片田 千尋	ya-tamura@hyo-med.ac.jp
生活支援看護学	老年看護学		細見 明代 加藤 泰子	hosoa@hyo-med.ac.jp
	地域看護学		廣金 和枝	ka-hirokane@hyo-med.ac.jp
	在宅看護学		堀口 和子 鈴木 千枝	khoriguchi@hyo-med.ac.jp ysuzuki@hyo-med.ac.jp
基礎			加藤 精一 常見 幸	

連絡先等を必ず明記のうえ、メールしてください。

入学後の主たる指導教員は、事前相談時にある程度、決定することになりますが、入学後の課題テーマの最終決定の段階によって、変更することも可能です。

授業科目一覽

看護学研究科看護学専攻(修士課程)

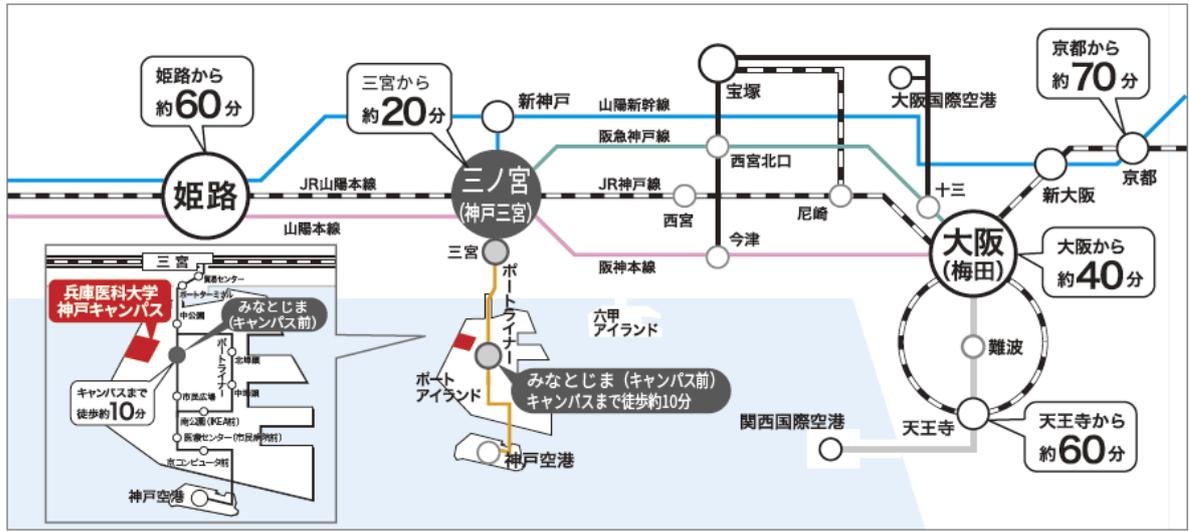
看護学研究科

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		
			必修	選択	
研究科 共通科目	医療統計学特論	1後		1	
	医療倫理学特論	1前		1	
	先進医療支援特論	1前		1	
看護学 共通科目	看護教育論	1前		2	
	看護倫理	1前		2	
	看護理論	1前		2	
	看護管理論	1後		2	
	看護政策論	1後		2	
	コンサルテーション論	1後		2	
	看護研究	1前		2	
	看護研究演習	1前		1	
	システマティックレビュー	1前		2	
	アドバンスト・フィジカルアセスメント	1前		2	
	臨床薬理学・薬物治療特論	1後		2	
	疾病・病態特論	1前		2	
	基礎 看護学 分野	基礎看護学特論	1前		2
		基礎看護学援助特論	1後		2
基礎看護学演習Ⅰ		1通		2	
基礎看護学演習Ⅱ		1通		2	
基礎看護学演習Ⅲ		1通		2	
基礎看護学特別研究		2通		10	
看護教育学特論		1前		2	
看護教育学援助特論		1後		2	
看護教育学演習Ⅰ		1通		2	
看護教育学演習Ⅱ		1通		2	
看護教育学演習Ⅲ	1通		2		
看護教育学特別研究	2通		10		
看護学 分野	看護開発科学特論	1前		2	
	看護開発科学援助特論	1後		2	
	看護開発科学演習Ⅰ	1通		2	
	看護開発科学演習Ⅱ	1通		2	
	看護開発科学演習Ⅲ	1通		2	
	看護開発科学特別研究	2通		10	
学 専 門 科 目	急性病態治療学	1前		2	
	急性看護学特論	1前		2	
	急性看護学援助特論Ⅰ	1前		2	
	急性看護学援助特論Ⅱ	1後		2	
	急性看護学援助特論Ⅲ	1通		2	
	急性看護学演習ⅠA	1通		2	
	急性看護学演習ⅡA	1通		2	
	急性看護学演習ⅢA	2通		2	
	急性看護学演習ⅠB	1通		2	
	急性看護学演習ⅡB	1通		2	
	急性看護学演習ⅢB	2前		2	
	急性看護学実習Ⅰ	1後		2	
	急性看護学実習Ⅱ	2通		2	
	急性看護学実習Ⅲ	2通		2	
急性看護学実習Ⅳ	2通		4		
急性看護学特別研究	2通		10		
急性看護学課題研究	2通		2		
看護学 分野	がん病態治療学	1前		2	
	がん看護学特論	1前		2	
	がん看護学援助特論Ⅰ	1後		2	
	がん看護学援助特論Ⅱ	1後		2	
	がん看護学援助特論Ⅲ	2前		2	
	がん看護学演習ⅠA	1前		2	
	がん看護学演習ⅡA	1後		2	
	がん看護学演習ⅠB	1前		2	
	がん看護学演習ⅡB	1後		2	
	がん看護学演習Ⅲ	1後		2	
	がん看護学実習Ⅰ	1後		2	
	がん看護学実習Ⅱ	2通		2	
	がん看護学実習Ⅲ	2通		2	
	がん看護学実習Ⅳ	2通		2	
がん看護学実習Ⅴ	2通		2		
がん看護学特別研究	2通		10		
がん看護学課題研究	2通		2		

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		
			必修	選択	
看護学 専 門 科 目	療養支援看護学分野	慢性看護学特論	1前		2
		慢性看護学援助特論	1後		2
		慢性看護学演習Ⅰ	1通		2
		慢性看護学演習Ⅱ	1通		2
		慢性看護学演習Ⅲ	1通		2
	慢性看護学特別研究	2通		10	
	精神看護学分野	精神看護学特論	1前		2
		精神看護学援助特論	1後		2
		精神看護学演習Ⅰ	1通		2
		精神看護学演習Ⅱ	1通		2
		精神看護学演習Ⅲ	1通		2
	精神看護学特別研究	2通		10	
	家族支援看護学分野	小児看護学特論	1前		2
		小児看護学援助特論	1後		2
小児看護学演習Ⅰ		1通		2	
小児看護学演習Ⅱ		1通		2	
小児看護学演習Ⅲ		1通		2	
小児看護学特別研究		2通		10	
母性看護学特論		1前		2	
母性看護学援助特論		1後		2	
母性看護学演習Ⅰ		1通		2	
母性看護学演習Ⅱ		1通		2	
母性看護学演習Ⅲ	1通		2		
母性看護学特別研究	2通		10		
助産学分野	助産学特論	1前		2	
	助産学援助特論	1後		2	
	助産学演習Ⅰ	1通		2	
	助産学演習Ⅱ	1通		2	
	助産学演習Ⅲ	1通		2	
助産学特別研究	2通		10		
生活支援看護学分野	老年看護学特論	1前		2	
	老年看護学援助特論	1後		2	
	老年看護学演習Ⅰ	1通		2	
	老年看護学演習Ⅱ	1通		2	
	老年看護学演習Ⅲ	1通		2	
老年看護学特別研究	2通		10		
地域看護学分野	地域看護学特論	1前		2	
	地域看護学援助特論	1後		2	
	地域看護学演習Ⅰ	1通		2	
	地域看護学演習Ⅱ	1通		2	
	地域看護学演習Ⅲ	1通		2	
	地域看護学特別研究	2通		10	
	在宅看護学特別研究	2通		10	
在宅看護学分野	在宅看護学特論	1前		2	
	在宅看護学援助特論	1後		2	
	在宅看護学演習Ⅰ	1通		2	
	在宅看護学演習Ⅱ	1通		2	
	在宅看護学演習Ⅲ	1通		2	
在宅看護学特別研究	2通		10		

試験会場アクセス

本学へのアクセス



京都	JR東海道本線	約50分	三ノ宮(三宮)	ポートライナー	(みなとじま キャンパス前)	徒歩	約10分	兵庫医科大学 神戸キャンパス
大阪	JR東海道本線	約20分						
明石	JR東海道・山陽本線	約15分						
姫路	JR東海道・山陽本線	約40分						
神戸	神姫バス(直通)	約15分						
					直通バス		約12分	

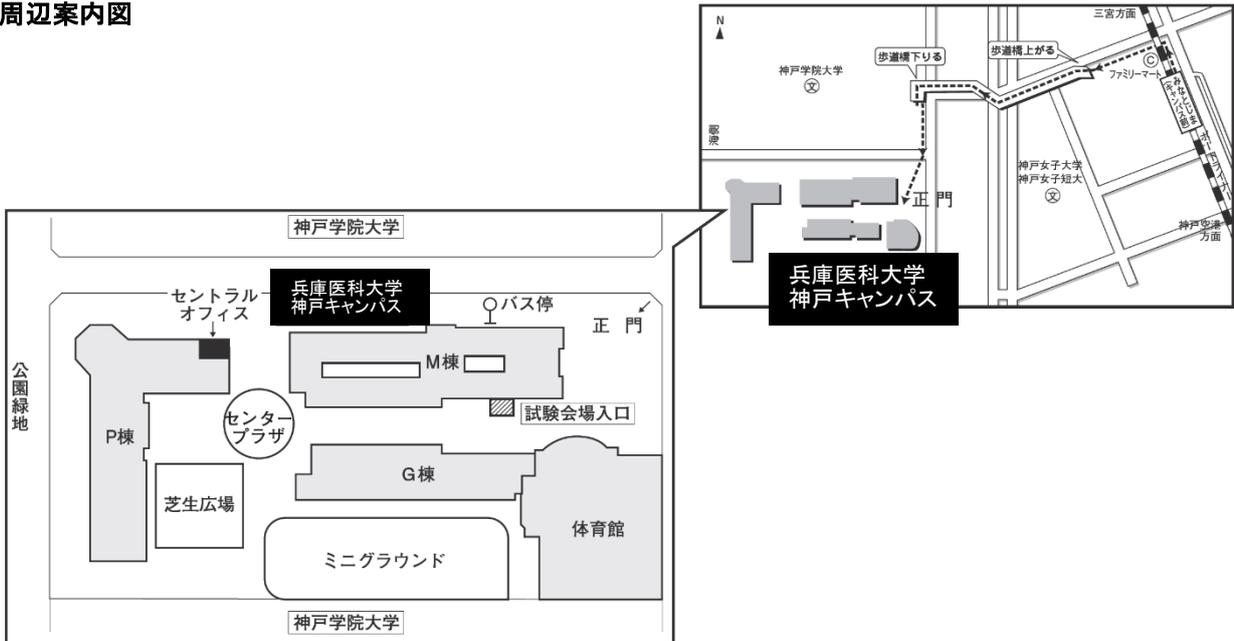
【三宮からのアクセス】

- ポートライナー「三宮」駅より「みなとじま(キャンパス前)」駅まで約9分、駅から大学まで徒歩約10分(ポートライナーは行き先問わず「みなとじま(キャンパス前)」に停車)
- 神姫バス「ポーアイキャンパス線三宮バス停」から「ポーアイキャンパス行き」に乗車約12分、ポーアイキャンパス東バス停下車すぐ

【神戸からのアクセス】

- 神姫バス「神戸駅南口」から「ポーアイキャンパス行き」に乗車約15分、ポーアイキャンパス東バス停下車すぐ

■周辺案内図





兵庫医科大学

兵庫医科大学（神戸キャンパス）
神戸市中央区港島 1-3-6
TEL.078-304-3014（大学院係直通）
E-Mail daigakuin@ml.hyo-med.ac.jp